

インディーズムービー

INDIE'S MOVIE

FROM CINEBASTE

10

1998
October

自分で映画を作りたい! 自主制作映画
いろんな映画を見てみたい! の情報紙!

自主映画情報 ①

●とうとう仙台には夏が来ませんでした。みなさんはいかがお過ごしですか。今月は、先月予告の通り在仙映画・映像制作者の制作状況をご報告します。紙面の都合上、どうしても一部の方の紹介になってしまいますが、仙台にはまだまだ制作者がいらっやいます。「こっちでもこんなことをやっているよ」という情報をお持ちの方がいらっやいましたら、どうぞおくづけまでご一報下さい。仙台でいろいろな映像が観られる機会が増えることが我々スタッフの願いなのです…。

『いつか2人で』

澤田真樹

●今は夏っぽい青春物『いつか2人で』を撮影中です。しかし仕事の関係上、日曜日しか撮影できない僕らにとって今年の夏はとて厳しく、正直進んでません。今年こそは1本作ろうと意気込んでいただけ今はに天に祈るばかりです。とにかく天気のみ。甘く切ない青春、熱くドロドロした青春を近いうちにみなさんにお見せできたらと思います。それから、これからの為にも役者を募集しています。年齢問いません。僕らと一緒に作品を作ってみませんか? 手紙でご連絡頂ければと思います。〒
澤田真樹まで。

《今月の特集》



在仙映像作家

『前書き』

※くわしくは内側の特集をご覧ください。

『誕生日がこない』

岸浪清史



●この作品は、SFで少女マンガでラブ・ストーリーです。キャストもあらかたお願いし終わり、シナリオもだいたい固まって10月から撮影を開始します。映画と言うよりも「TVドラマ」と「学芸会」の中間の形を取って、別な感じの広がりがないかと考えています。今回は8mmフィルムでモノクロ仕上げというクラシクな映画作りになります。友人である斎藤拓生監督の新作「イフナの夏(仮)」と共に進展することを祈りつつ…。

『168/夏』

菅原睦子

●未だ編集の最中です。しかしここに来て音入れのしめ切りが決定してしまい、10月上旬までには編集を済ませなくてはいけなくなりました。一方では、頭の中で次の作品のアイデアができてつつあり(吉田秋生さんの「ジュリエットの海」を原案とした短編)秋は馬車馬のように働こうと思います。



電撃通信

■仙台シネマ倶楽部・第35回特別例会「ワイルドベンチ」

シネ・クール上映会

『モンド』



■輝くばかりの色彩あふれるコースを舞台に、純真無垢な少年モンドと人々の交流を描いた珠玉の映像詩。95年仏

■とき/10月3日(出)4日(回)

■場所/141・6Fギャラリホール

10:20	4日(回)	12:00	13:40
15:20		17:00	18:40

■料金/一般 前売¥1300 (当日¥1500)
高校以下 ¥1000 (当日券のみ)

■問い合わせ シネ・クール

のんき館上映会

『にっぽんばらだす』



■『にっぽん〜』: 赤線で働く娼婦たちの生きざまを、ベースを交えて描いた風刺劇。併映『愛の砂丘』

■とき/9月27日(回)

■場所/のんき亭(仙台駅前谷風通り沿)

愛の砂丘	14:30	16:10
にっぽん	18:00	19:40

■料金 前売¥1200 当日¥1500
■問い合わせ のんき亭